



文部科学省戦略的大学連携支援事業

<学術シンポジウム>

山梨大学・早稲田大学：国私立大学間連携による 医学・理工学に精通した 先端生命科学分野の国際的研究者の育成

2009年 2月 14日 (土)

13:00-17:00

会場：TWIns 早稲田大学先端生命医科学センター 3階ホワイエ
〒162-8480 東京都新宿区若松町 2-2 (都営大江戸線若松河田町駅 / 牛込柳町駅から徒歩 5分、都営新宿線曙橋駅から徒歩 10分)

13:00-13:10 開会挨拶 早稲田大学総長 白井克彦

◆第1部 座長：大島登志男 (早稲田大学 教授)

【精神発達】

- 13:10-13:35 「発達障害の認知神経科学」
相原正男 (山梨大学 准教授)
- 13:35-14:00 「発達障害における胎児コホート研究の意義」
山縣然太郎 (山梨大学 教授)
- 14:00-14:25 「バイオナノ粒子を用いた
自動遺伝子検査システムの開発と応用」
竹山春子 (早稲田大学 教授)

【感染免疫 (血液)】

- 14:25-14:50 「血液細胞をめぐる新たな制御要素の発掘」
加藤尚志 (早稲田大学 教授)
- 14:50-15:15 「白血病発症の分子メカニズム：白血病細胞株から学ぶ」
小松則夫 (山梨大学 教授)

15:15-15:35 休憩

◆第2部 座長：久保田健夫 (山梨大学 教授)

【脳神経 (体内時計)】

- 15:35-16:00 「体内時計研究が生命科学研究にどのように役立つか？」
柴田重信 (早稲田大学 教授)
- 16:00-16:25 「グリア細胞による脳の機能制御」
小泉修一 (山梨大学 教授)
- 16:25-16:50 「ぜんそく発作はなぜ夜間に多いのか？
—体内時計とアレルギーの関係を解明する—」
中尾篤人 (山梨大学 教授)

16:50-17:00 閉会挨拶 山梨大学医学部長 前田秀一郎

◆第3部 早稲田大学研究施設の見学 17:10-17:50

◆第4部 懇親会 18:00-19:30

挨拶 山梨大学副学長 佐野太

*会場：早稲田大学先端生命医科学センター 2階ラウンジ

主催：山梨大学 / 早稲田大学

主管：山梨大学・早稲田大学戦略連携運営委員会

早稲田大学先端科学・健康医療融合研究
機構 (ASMeW)

早稲田大学ハイテク・リサーチ・センター
「医・理・工融合生命研究センター」

◆山梨大学・早稲田大学戦略連携運営委員会メンバー

【山梨大学】

学長	貴井英明
副学長	佐野太
医学部長	前田秀一郎
大学院医学工学総合研究部 教授	有田順
大学院医学工学総合研究部 教授	久保田健夫
大学院医学工学総合研究部 教授	小泉修一
大学院医学工学総合研究部 教授	小松則夫
大学院医学工学総合研究部 教授	中尾篤人
大学院医学工学総合研究部 教授	山縣然太郎
大学院医学工学総合研究部 准教授	相原正男
大学院医学工学総合研究部 准教授	柏木賢治

【早稲田大学】

総長	白井克彦
常任理事・副総長	堀口健治
常任理事・副総長	土田健次郎
教務部長	田中愛治
教務部副部長	宇高勝之
研究推進部副部長	武岡真司
理工学術院総合研究所長	逢坂哲彌
先進理工学研究科長	石山敦士
先進理工学研究科 教授	朝日透
先進理工学研究科 教授	大島登志男
先進理工学研究科 教授	加藤尚志
先進理工学研究科 教授	柴田重信
先進理工学研究科 教授	竹山春子
先進理工学研究科 教授	常田聡